かりわむらケーブルテレビ

インターネット接続サービスのパソコン設定（ＷｉｎｄｏｗｓＸＰ編）

刈羽村 総務課

Ver2

☆　インターネット接続サービスの申し込み手順

（よくお読みください。）

1、　刈羽村総務課へかりわむらケーブルテレビの「インターネット接続サービス」の申し込み
2、　開通日をお申し込み者に連絡があります。
3、　申込者が任意のプロバイダと契約（接続コースは「Bフレッツ・マンションタイプ」利用開始日は開通日に合わせる。）
4、　パソコン・ルータの設定（申込者）
5、　開通日に接続

※　NTTのBフレッツサービスではありませんので、Bフレッツが提供する一部のサービスがご利用いただけません。　あらかじめご了承願います。

☆　接続に必要なもの

・パソコン（　WindowsXP、Vista　を推奨）
・パソコンに「LANポート　もしくは　ブロードバンドポート」があること。
（PCメーカにより呼び方が変わります。モデムのポートとは違います。）

パソコンの取扱説明書にてご確認ください。

・LANケーブル（ストレート）のご用意

電話線とはコネクタの大きさが違います。
（LANケーブルのほうが大きいです）

・パソコンの複数台接続する場合は、ルータを用意。
（ルータの選択時は「ブロードバンドルータ・光対応・Bフレッツ対応・PPPoE接続対応」の機能がある製品を選択してください。）

・プロバイダから通知された　ID　と　パスワード

☆　接続しましょう！

・パソコン１台接続の場合。

①かりわむらケーブルテレビ設備のHUB（ハブ）を確認してください。

②LANケーブルが接続されていないポートに、ご用意されたLANケーブルを接続
してください。もう片方のコネクタをパソコン側の「LANポート　もしくは　ブロードバンドポート」に接続してください。

③HUB（ハブ）の接続したポート番号の前面ランプが点灯します。
注：点灯しない場合、ケーブル不良や、パソコン側のポート故障が考えられます。
注：WindowsOSでの認識がされていない場合も有ります。デバイスマネージャで
！マークや？マークがついていないか確認し、ドライバの再インストールをして
ください。

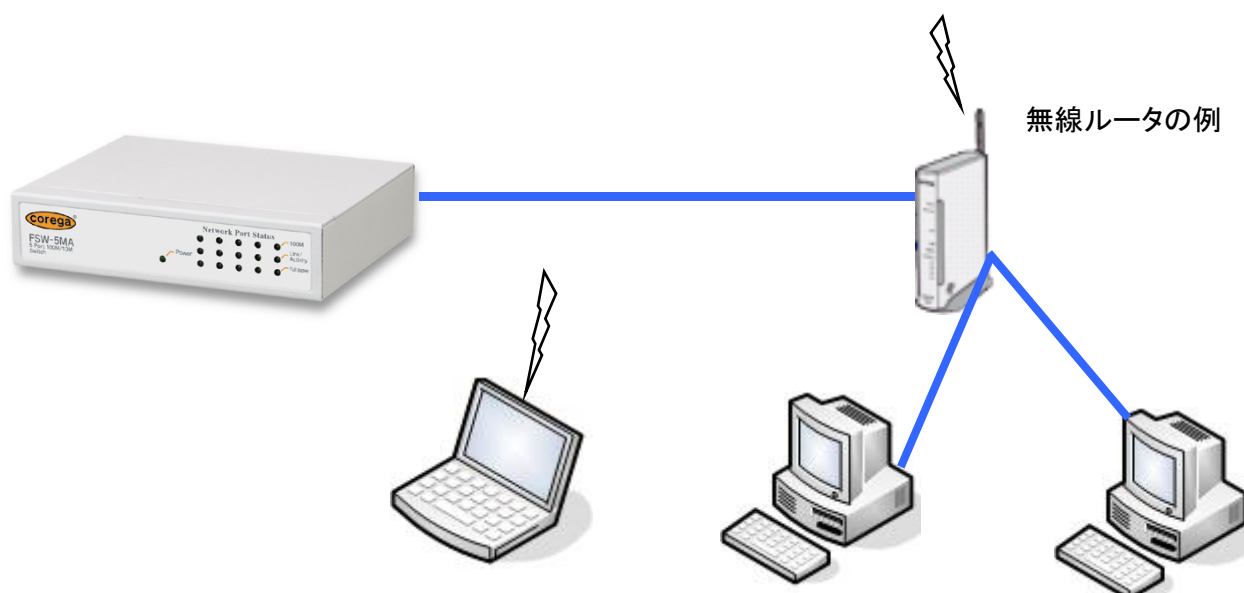
接続が完了すると接続したポート番号のみどりのLEDが点灯します。
ランプ点灯を確認できましたら設定編へ

☆　接続しましょう！②

・パソコン複数台接続の場合や無線LANを使う場合。

①かりわむらケーブルテレビ設備のHUB（ハブ）を確認してください。

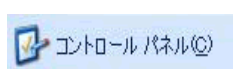
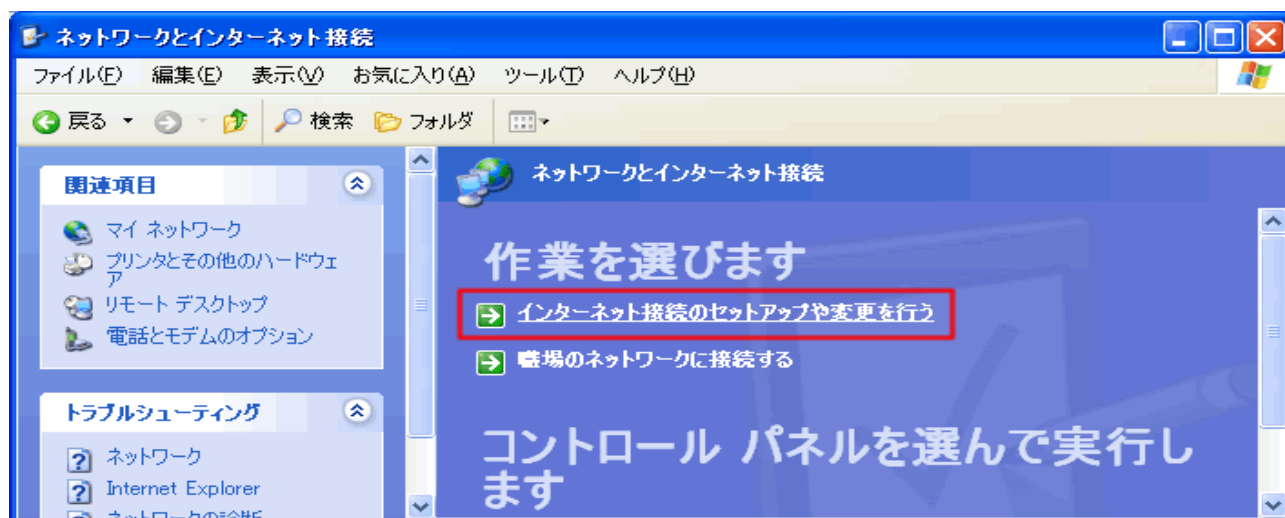
②LANケーブルが接続されていないポートに、ご用意されたLANケーブルを接続してください。もう片方のコネクタを購入された「ルータ」側の「WAN」ポートに接続してください。

③HUB（ハブ）の接続したポート番号の前面ランプが点灯します。
注：点灯しない場合、ケーブル不良や、「ルータ」側のポート故障が考えられます。

接続が完了するとみどりのLEDが点灯します。
ランプ点灯を確認できましたら、ルータの取扱説明書にて「Bフレッツ接続」もしくは「PPPoE接続」での設定方法を確認しながら設定してください。

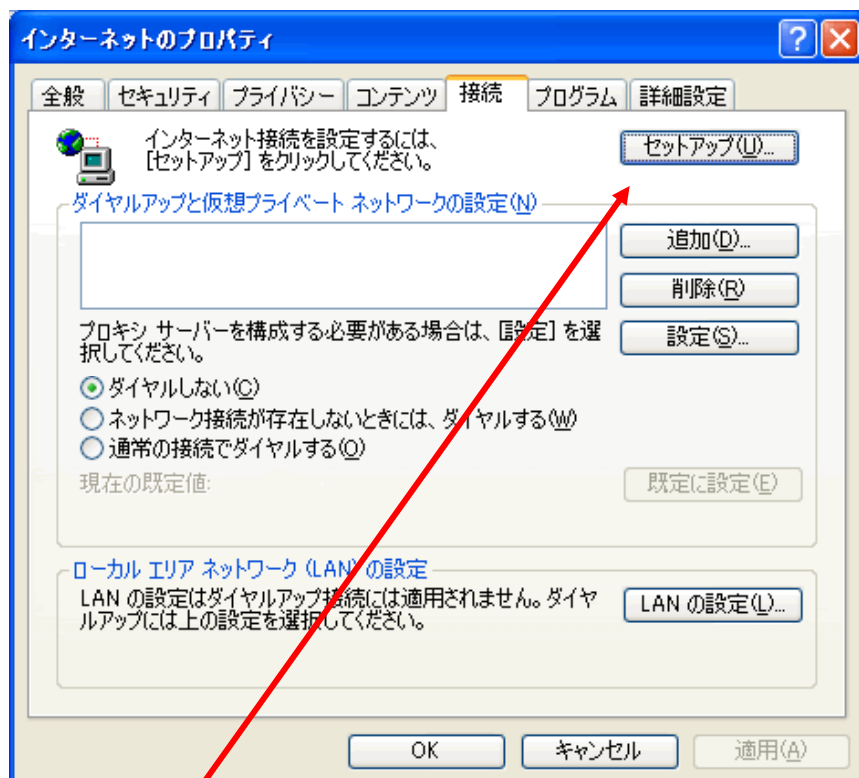
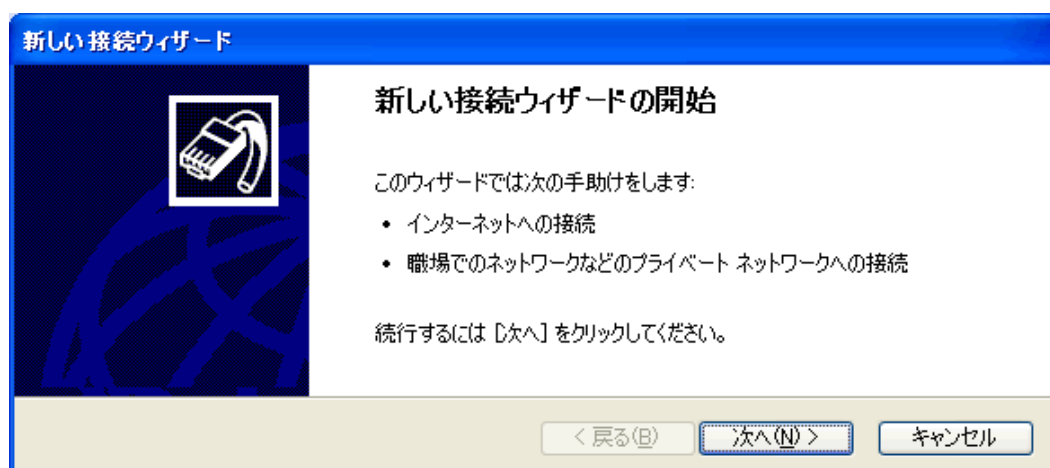
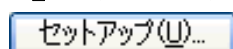
注：ルータを付けた場合のパソコン設定は、ルータの取扱説明書にてご確認ください。

インターネット接続サービスのパソコン設定
ＷｉｎｄｏｗｓＸＰ編

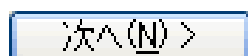
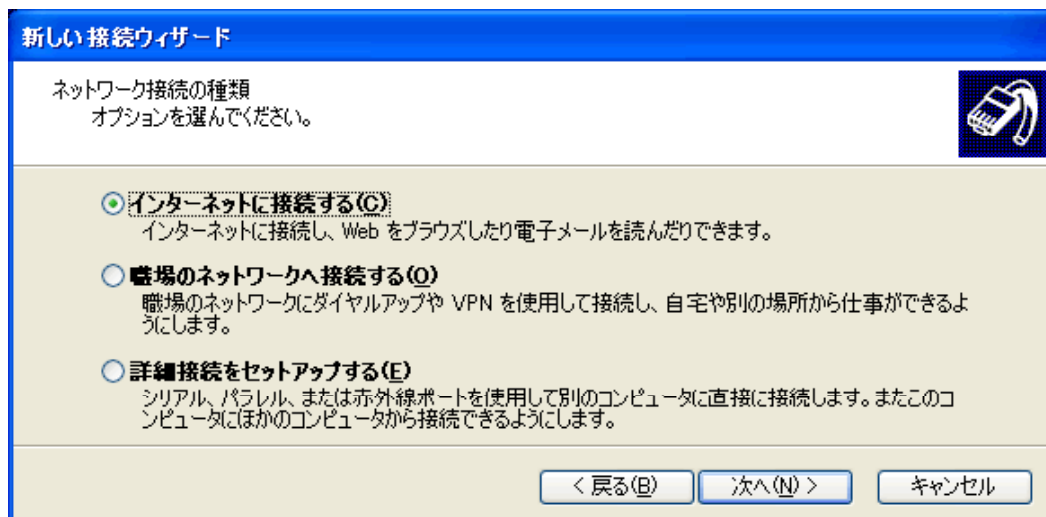
①WindowsXPでのPPPoEの設定

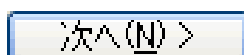
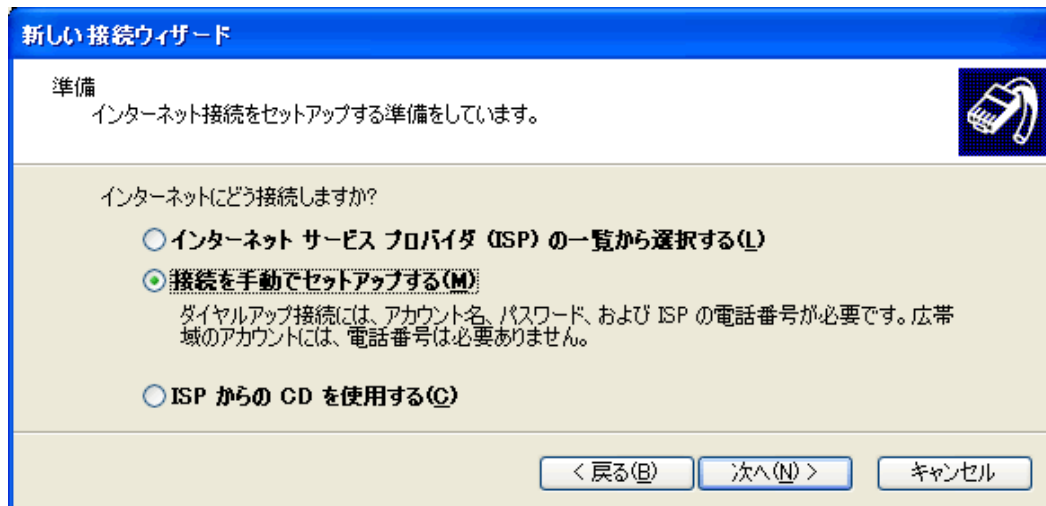
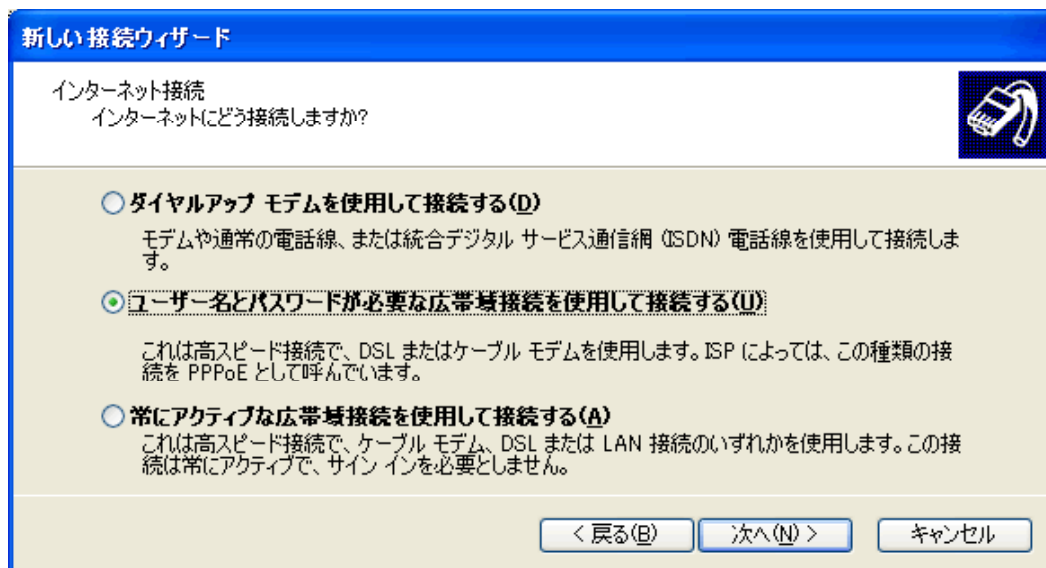
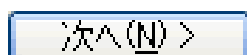
[スタート]→[コントロールパネル(C)]→[ネットワークと インターネット接続]を開いてください。

②＜ネットワークとインターネット接続画面＞が表示されます。

[インターネット接続のセットアップや変更を行う]

をクリックしてください。

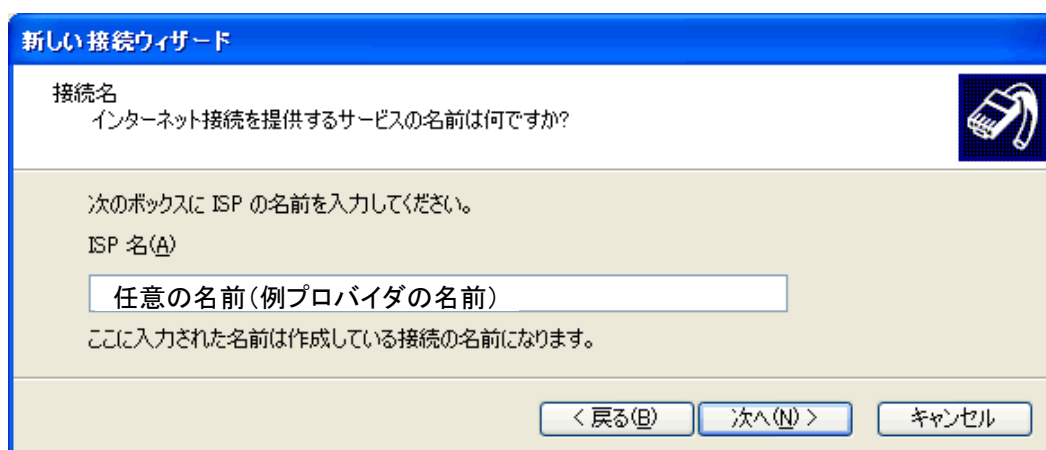
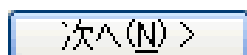
③＜インターネットのプロパティ＞画面が開きます。

[セットアップ]ボタンをクリックしてください。

セットアップ(U)...

④＜新しい接続ウィザードの開始＞画面が表示されましたら、
そのまま次へ進んでください。

次へ(N) >

⑤<ネットワーク接続の種類>画面が表示されます。

[インターネットに接続する(C)]
を選択して、次へ進んでください。

次へ(N) >

⑥<準備>画面が表示されます。

[接続を手動でセットアップする(M)
を選択して、次へ進んでください。

次へ(N) >

⑦＜インターネット接続＞画面が表示されます。

[ユーザー名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して
接続する(U)] を選択して、次へ進んでください。

次へ(N) >

⑧＜接続名＞画面が表示されます。

ISP名(A):任意の名前（例プロバイダの名前）
入力出来ましたら次へ進んでください。

次へ(N) >

⑨＜接続の利用範囲＞画面が表示されます。

（この画面は表示されない場合もございます。）

新しい接続ウィザード

接続の利用範囲
新しい接続をすべてのユーザー用、または自分専用に指定できます。

現在ログオンしているユーザー個人だけが利用できるように作成された接続は、そのユーザーのユーザーアカウントに保存され、そのユーザーがログオンしたときだけ利用できます。

この接続を利用できるユーザーを指定します:

◉ すべてのユーザー(A)
○ 自分のみ(M)

< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

[すべてのユーザー(A)]を選択して、次へ進んでください。

次へ(N) >

⑩＜インターネットアカウント情報＞画面が表示されます。

新しい接続ウィザード

インターネット アカウント情報
インターネット アカウントにサインインするにはアカウント名とパスワードが必要です。

ISP アカウント名およびパスワードを入力し、この情報を書き留めてから安全な場所に保管してください。(既存のアカウント名またはパスワードを忘れてしまった場合は、ISP に問い合わせてください。)

ユーザー名(U):　契約したプロバイダのユーザー名（ユーザID）

パスワード(P):　契約したプロバイダのパスワード

パスワードの確認入力(C):　契約したプロバイダのパスワードの再入力

☑ このコンピュータからインターネットに接続するときは、だれでもこのアカウント名およびパスワードを使用する(S)

☑ この接続を既定のインターネット接続とする(M)

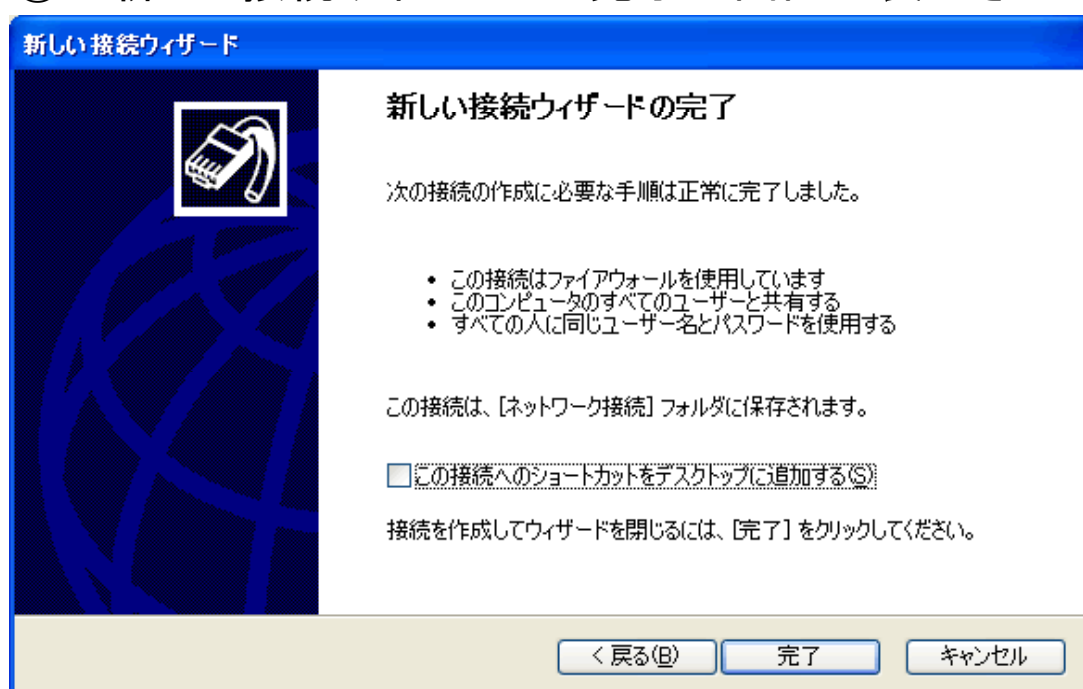
☑ この接続のインターネット接続ファイアウォールをオンにする(T)

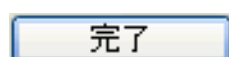
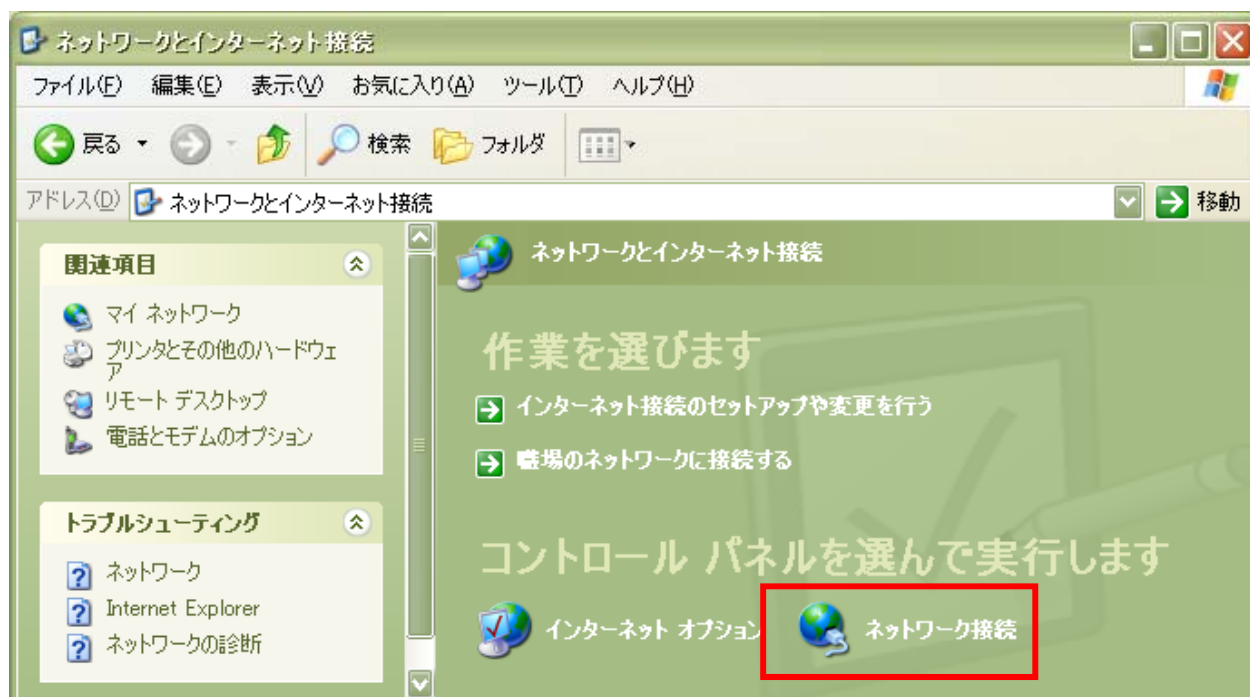
< 戻る(B)　次へ(N) >　キャンセル

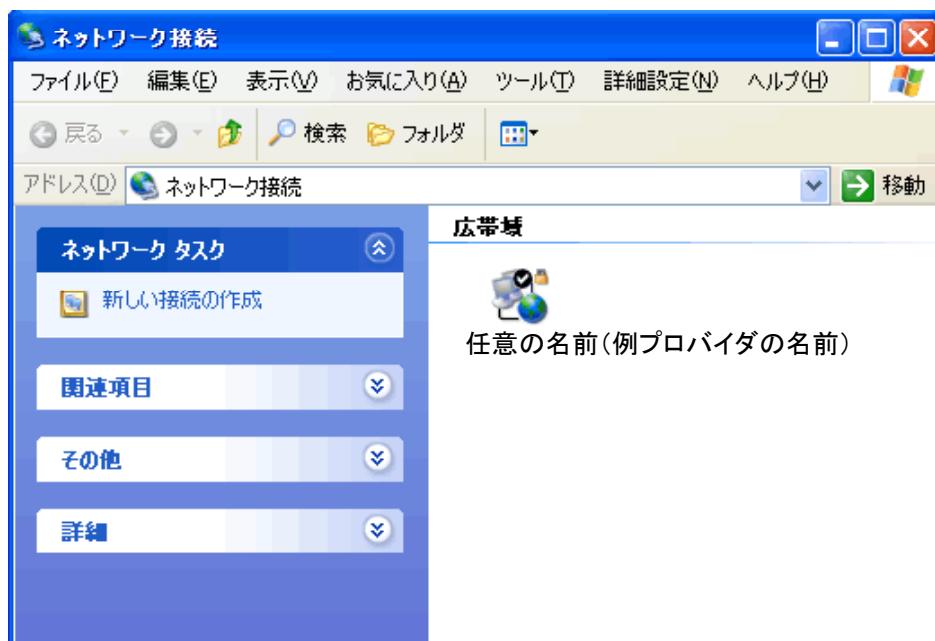
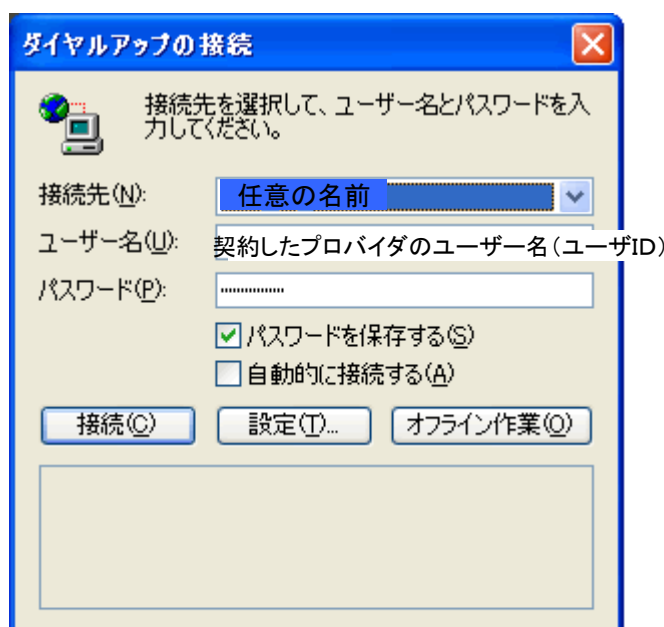
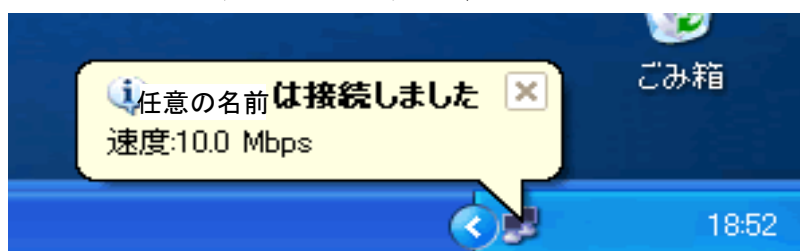
ユーザー名(U):
　契約したプロバイダのユーザー名（ユーザID）を入力してください。

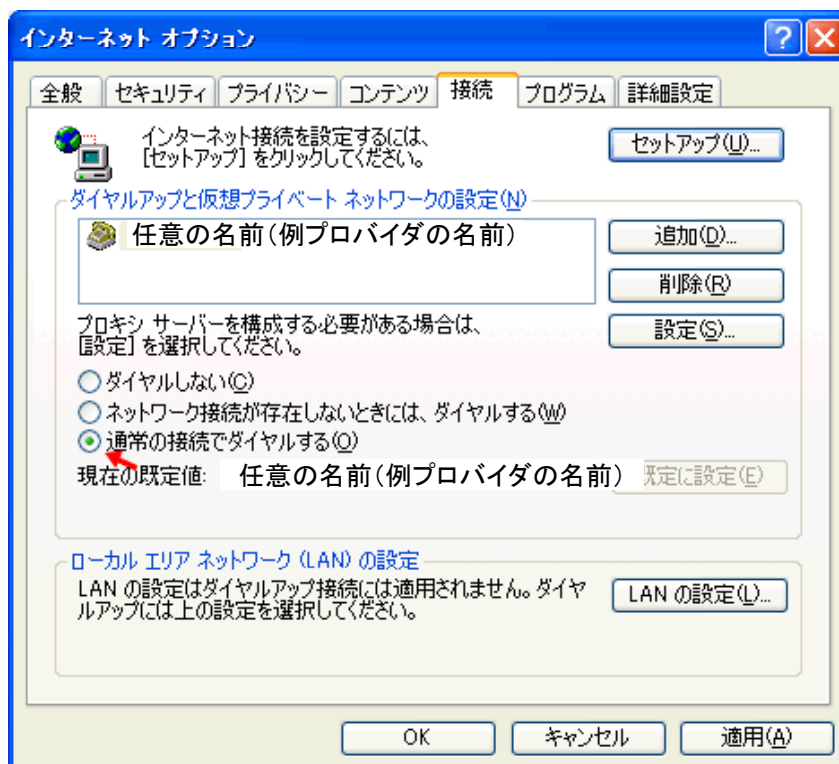
パスワード(P):
　契約したプロバイダのパスワードを入力してください。

パスワードの確認入力(C):
　契約したプロバイダのパスワードを再度入力してください。

⑪<新しい接続ウィザードの完了>画面が表示されます。

完了ボタンをクリックしてください。

完了

⑫、②の<ネットワークとインターネット接続画面>に戻り

ネットワーク接続をクリックしてください。

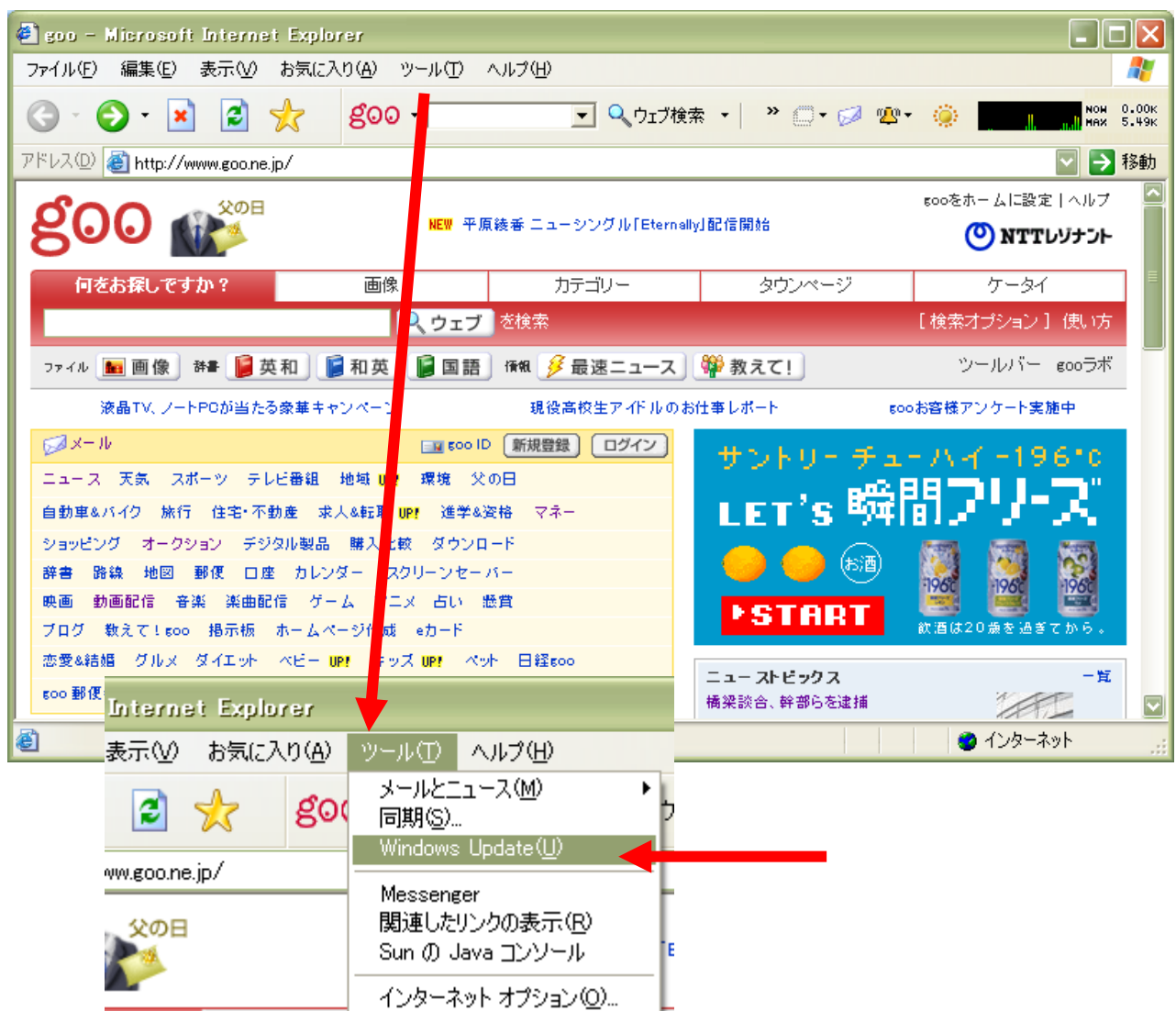
⑬<ネットワーク接続>ウィンドウ内が開き
[広帯域－(任意の名前)]アイコンができています。

InternetExplorer、OutlookExpress等ソフトを起動すると接続画面が表示されます。
[接続(C)]ボタンをクリックしていただきますと、PPPoE接続ができます。

接続ができましたら、下のような表示が画面右下に表示されます。

速度は例です。

【確認】
前頁記述の⑬＜ネットワーク接続＞ウィンドウ内で[広帯域－(任意の名前)]アイコンを右クリックして[プロパティ(R)]を開いてください。

通常の接続でダイヤルする(O)にチェックがされていることをご確認ください。
(ダイヤルしない(C)が選択されていると、インターネット接続時に自動的に接続されません。)

インターネットを見る前に・・・

インターネット上のホームページを閲覧する前にセキュリティ対策を必ずしましょう。
・ウイルス対策には市販のセキュリティソフトをインストールして対策します。
・WindowsOSはWindowsUPdateで対策します。

注：WindowsXP　Service　Pack2はパソコンが対応しているか、メーカに確認してからUpdateしてください。

WindowsUPdate（ウインドウズアップデート）のやり方。
①インターネットエキスプローラを起動。
②「ツール」→「WindowsUpdate」をクリック。

③WindowsUpdateが開きます。
高速インストールを選ぶと自動的にインストールが始まります。
また常時Updateの監視を行います。（インターネット接続時）
カスタムインストールを選択すると必要なUpdateを自分で選び
インストールする必要があります。（今回はカスタムインストール）

Microsoft Windows Update - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス(D) http://v5.windowsupdate.microsoft.com/v5consumer/default.aspx?ln=ja

Microsoft.com Japan ホーム | サイトマップ

Microsoft.com Japan サイトの検索: 検索

Windows Update

ホーム | Windows ファミリ | Windows カタログ | Office ファミリ

更新プログラムのインストール (2)

優先度の高い更新プログラムの確認 (2)

ソフトウェア用の更新プログラムを追加で選択 (3)

ハードウェア用の更新プログラムを追加で選択 (0)

その他のオプション

インストールの履歴を表示

設定

優先度の高い更新プログラムの確認

優先度の高い更新プログラムは、セキュリティに関連する重要な更新プログラムです。

以下の優先度の高い更新プログラムをインストールして、このコンピュータを最新の状態にし、セキュリティで保護された状態を維持することを強くお勧めします。これらの更新プログラムをインストールするには、[更新プログラムのインストール] リンクをクリックしてください。

選択した更新プログラムの合計: 2 項目, 2.9 MB, < 1 分　　更新プログラムのインストール

優先度の高い更新プログラム

Microsoft Corporation - Windows XP family

Microsoft Windows インストーラ 3.1
ダウンロード サイズ: 2.5 MB, < 1 分
Microsoft Windows インストーラ 3.1 は、アプリケーションのインストールと構成を行う Windows のサービスです。バージョン 3.1 では新しい機能として、アプリケーションに対する更新プログラムの作成、配布、管理をより簡単かつ効率的に行うことができます。 詳細...
この更新プログラムを非表示にする

Windows 用悪意のあるソフトウェアの削除ツール - 2005 年 5 月 (KB890830)

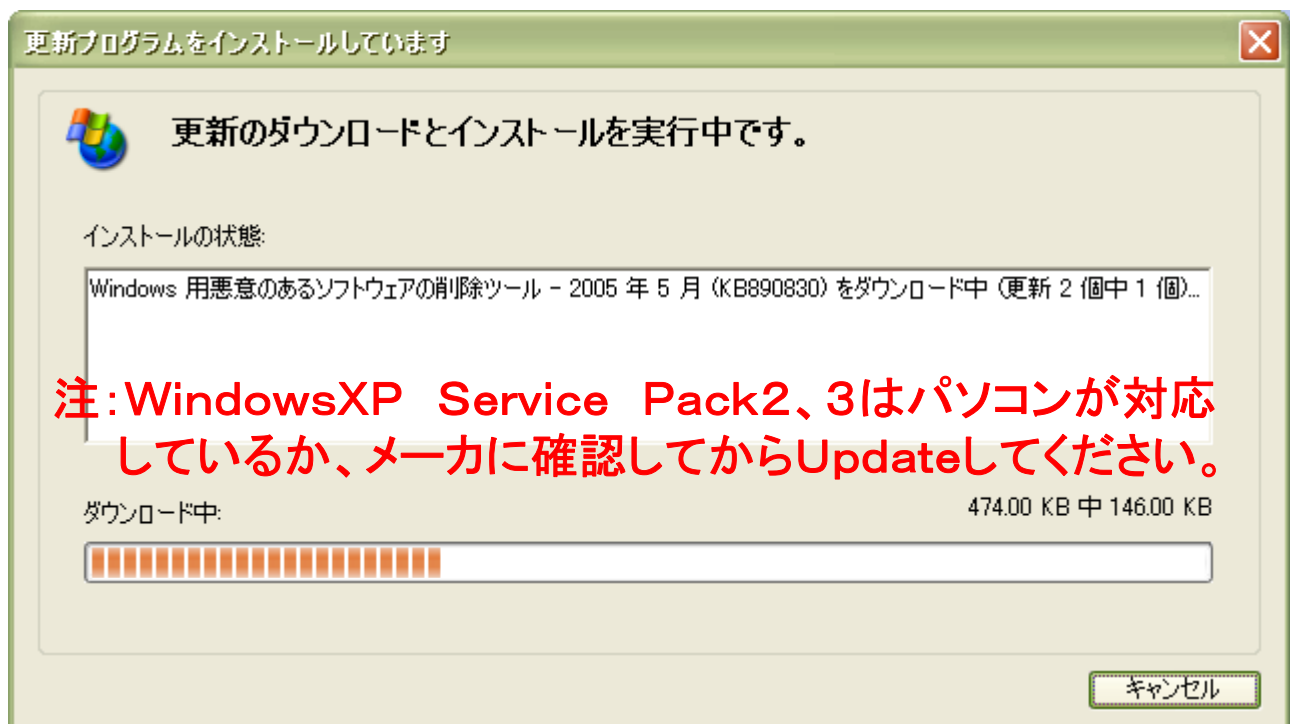
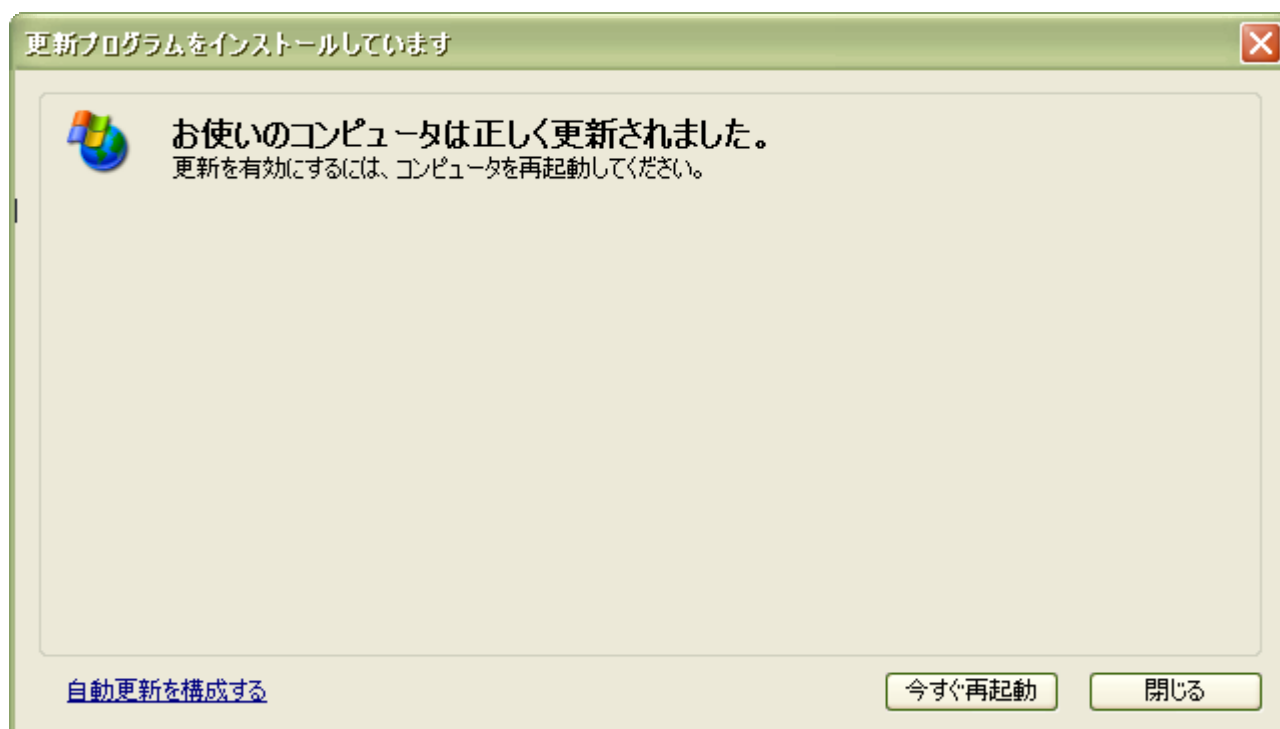
Windows Update プライバシー ポリシー

©2005 Microsoft Corporation. All rights reserved. 使用条件 | プライバシー

Microsoft

インターネット

④確認が終わると必要なUpdateが表示されます。
優先度の高いプログラムは必ずUpdeteしましょう。
「更新プログラムのインストール」をクリックしインストールを開始します。自動でダウンロードとインストールを行います。

注:WindowsXP Service Pack2、3はパソコンが対応しているか、メーカに確認してからUpdateしてください。

⑤インストールが完了すると下記のように表示されます。
再起動が必要な場合もありますので注意しましょう。

⑥再起動後、完了となります。
Updateは月に1度は行いましょう。

ウイルス・セキュリティ対策は必ずしましょう。
自分のパソコンが被害を受けるだけでなく、他のパソコンに被害を拡大させる加害者になってしまう可能性があります。

ウイルス・セキュリティ対策をして、
安心・快適なインターネット生活を楽しみましょう。